

運営推進会議議事録  
令和8年2月18日(水) 10:30～  
地域密着型複合施設りんどう

参加者

神戸町包括支援センター 室井恵子  
安八郡広域連合 岸本秀俊  
北一色区長 鈴木栄代  
民生委員会長 山口利元  
家族代表特養 衣斐浩司  
施設長 小島隆之介  
りんどう管理者 黒田留美子  
りんどう事務部長 上田みどり  
りんどう事務 浅野宏隆  
家族代表 GH 竹中都子  
区長会長 若園定美  
ラック家族代表 宇野義春  
欠席  
家族代表多機能 林宏尚  
ラック地域密着 金森直人

運営報告タイムスケジュール

10:30～10:32 管理者より  
10:32～10:40 ラック地域密着型特養報告 施設長より  
10:40～10:50 りんどう特養報告 上田より  
10:50～11:00 りんどう多機能報告 上田より  
11:00～11:10 りんどうグループホーム報告 上田より  
11:10～11:15 全体質疑  
11:15～11:25 施設長より

【地域密着型特養ラック報告】別紙「地域密着型特養ラック報告書」参照

LACユニット金森ユニットリーダーの急遽夜勤対応により説明を施設長が担当する

利用状況

利用者数は定員満床の10名で、女性6名・男性4名の構成。平均年齢は男性93.2歳、女性91歳と珍しく男性の方が高齢。介護度は平均4.1で、介護度3が3名、介護度4が3名、介護度5が4名。12月20日に男性1名が入所し現在の体制となった。

## ヒヤリハット・事故報告

見守りが必要な利用者による一人での移乗事例が6件、全て同一利用者によるもの。ベッドに浅く座りゴミ箱をトイレ代わりにする行動、職員の引き出しから書類を持参する行動、ベッドの高さが上がったままの状態が1件報告された。これらの事例に対する具体的な対策と予防措置について説明された。

## 行事報告・研修報告

### 【質疑】

カップラーメンの人気について質問があり、普段提供されないものへの利用者の反応の良さが確認された。様々なカップラーメンから選択する楽しさや昔の記憶を思い出す効果が報告された。お弁当箱での食事提供など、いつもと違う形式での食事も雰囲気変化により利用者に好評であることが説明された。

### 【りんどう特養報告】別紙「りんどう特養報告書」参照

## 利用状況

現在の利用者数29名（男性4名、女性25名）で満床状態であることが報告されました。平均年齢88.1歳、最高齢101歳で、平均介護度4.4、介護度別では介護度3が2名、介護度4が14名、介護度5が13名の内訳となっています。

## ヒヤリハット・事故報告

ヒヤリハット報告では、転倒事例が12月10件、1月7件発生しており、ベッドからの転落防止のため緩衝マットの設置とベッド高さの調整を実施しています。また、他者の味噌汁を飲もうとする事例があり、配膳時の声かけを徹底することとしました。

事故報告では、転倒が12月2件、1月5件、内出血が12月15件、1月11件、表皮剥離が12月2件、1月4件発生しています。転倒防止策としてセンサーマットとマットレスでの対応、内出血対応としてフットカバーの使用と介助時の注意を強化しています。医療関係の事故として、眠剤の服用忘れと他利用者による誤服用の可能性があり、所定位置での管理とチェック体制の徹底を図りました。

## 行事報告・避難訓練報告・研修報告・地域活動報告

### 【質疑】

ADL（日常生活動作）の説明、避難訓練の具体的課題（職員の慌て、ヘルメット未着用、利用者数誤報告）、グループホームから特養への移行理由（介護度進行と家族希望）について詳細な質疑応答が行われました。利用者用ヘルメットの整備についても今後の検討課題として挙げられました。

### 【りんどう多機能報告】別紙「りんどう多機能報告書」参照

## 利用状況

多機能サービスの登録者数として男性6名、女性11名の計17名、平均年齢85.4歳、平均介護度2.4が報告されました。介護度別の内訳は、介護度1が2名、介護度2が6名、介護度3が7名、介護度4が2名となっています。

5名の連続泊利用者について承認が求められました。M様（女性、昭和12年生まれ、独居、介護度3、特養申し込み中）、O様（男性、昭和11年生まれ、独居、介護度2、郡上老健申し込み中、春頃

入所予定)、N様(男性、昭和19年生まれ、独居、介護度3、特養申し込み中、入退院繰り返し)、T様(男性、昭和19年生まれ、独居、介護度4、豊田特養申し込み中)、O様(男性、昭和11年生まれ、独居、介護度2、グループホーム申し込み中、2階移動困難)の状況が詳細に説明されました。

#### ヒヤリハット・事故報告

ヒヤリハット報告では、12月・1月に複数の事例が報告されました。車椅子の浅座りによる転倒リスクに対しては体のサイズに合った車椅子への変更、入浴後のバスマットでのつまずきに対してはバスマットの干し方の改善が実施されました。

事故報告として、車椅子からペットボトルの蓋を拾おうとして転落した事例では、物が落ちた際は職員に声をかけるよう利用者へお願いしました。洗面台でのふらつき転倒事例では見守りの重視、フットサポートでの内出血事例ではネジの締め直しによる改善が図られました。車椅子からのずり落ち事例では滑り止めシートの使用により、その後の転落事故は発生していません。夜間の外出事例では、タバコを吸いたいという要求から駐車場まで出て行かれた利用者に対し、適切な対応により施設に戻っていただき、現在は穏やかに過ごされています。

#### 行事報告・避難訓練報告・研修報告・地域活動報告

##### 【質疑】

特になし

##### 【りんどうグループホーム報告】別紙「りんどうグループホーム報告書」参照

##### 利用状況

現在の利用者数は16名(男性3名、女性13名)で、平均年齢は99.5歳となっています。平均介護度は2.9で、介護度1が1名、介護度2が4名、介護度3が5名、介護度4が4名、介護度5が2名という内訳です。

入所状況の変動として、介護度5の女性が特別養護老人ホームに異動し、2月6日には介護度3の男性が入院後の状態悪化により退所となりました。一方で、1月10日には介護度3の女性が多機能型施設から移動してきました。

#### ヒヤリハット・事故報告

ヒヤリハット報告として12月と1月の実績が報告されました。転倒転落が各月5件、ふらつきが12月1件・1月3件、落葉が各月1件発生しています。具体的な対策として、ベッド移乗時車いすのアームサポート確認の徹底、湿布の貼付位置の見直し、フットサポートのロック確認などが実施されています。

事故報告では、転倒転落が12月9件・1月3件、内出血が12月8件・1月3件、落葉・誤薬が12月1件・1月2件発生しました。義歯装着時の歯茎出血事故を受けて下の義歯から装着する手順に変更し、表皮剥離防止のため爪の注意、服薬確認のダブルチェック体制強化などの対策を講じています。

#### 行事報告・避難訓練報告・研修報告・地域活動報告

## 【質疑】

初詣の参加人数について質問があり、グループホームはほぼ全員が参加したことが確認されました。特別養護老人ホームでは外出困難のため施設内に神社を設置して対応し、混雑回避のため年明けから日程をずらして実施したことが説明されました。また、グループホームと多機能型施設の利用者が合同で参加することで、久しぶりの再会や交流促進の効果もあったことが報告されました。

## 【全体の質疑】

家族代表者からは、職員の皆様への深い感謝の気持ちが表明されました。想定外の事態にも適切に対応してくださっている職員の方々に対し、生身の人間としてリスクを背負いながらも対応していただいていることへの感謝が述べられました。また、利用者の安心・安全・穏やかな生活の基盤は職員の健康であるとの認識が示され、職員の健康管理への配慮頂きました。

施設側からは、現在インフルエンザや風邪により職員が断続的に休んでいる状況が報告されました。限られた人数での運営において、急な勤務変更にも快く対応してくれる職員への感謝が表明されました。

ヒューマンエラーの再発防止に関する懸念が提起されました。薬剤関連の事故や人材配置のミスなど、同様の事故が継続して発生していることに対し、しっかりとした対策の必要性が指摘されました。また、今年最後の推進委員会であり、来年は区長会から別のメンバーが参加予定であることを話されました。

鈴木氏からは、対人援助におけるバウンダリー（境界線）研修について質問がありました。施設側からは、介護職における利用者との適切な距離感の重要性について詳細な説明がなされました。相手も人間、職員も人間という認識のもと、過剰な介助の回避、利用者の自立支援、相性による影響の最少化、不快感を与えない関わり方などの学習内容が説明されました。

会議の最後には、4年間にわたって参加してきた委員からの感謝の言葉と、来年4月からの交代予定についての話がありました。

## 【施設長より】

施設長は、この会議の目的について、日々の取り組みや施設内の状況を共有し、参加者からの意見を得る機会として位置づけていることを説明しました。事故報告、ヒヤリハット、行事報告などを通じて、過去2ヶ月間の振り返りを行う重要な場であることを強調しました。

介護業界の技術革新について、施設長は介護機器や介護テクノロジー、ICTの導入が進んでいることを報告しました。対人援助職として人対人の関係が根本にありながらも、業務効率化の重要性を指摘し、特別養護老人ホームでは29人の利用者を限られた職員で24時間対応する必要があることから、見守りや日々の業務の効率化が非常に重要なテーマであると述べました。

技術導入の効果について、施設長は職員数の削減ではなく、時間の効率化により利用者との関わり時間を増やし、事故を減らすことが目的であると説明しました。具体的な取り組みとして、見守り用センサー類の新規導入を挙げ、岐阜県や厚生労働省もこうした取り組みを推進していることを言及しました。

介護職のイメージ転換について、施設長は介護の仕事が大変で肉体労働というイメージを持つ人が多い

中、利用者の生活支援という非常にやりがいのある仕事を肉体労働から頭脳労働に切り替える必要があると述べました。この考え方を現場職員一人一人に伝えることが現在の過渡期における重要な課題であると指摘しました。

サービス品質の標準化について、施設長は外国人、高齢者、若い世代など様々な人材が介護に関わる中で、誰が夜勤や早番を担当しても同じ介護ができるよう、決められたルールを守ることの重要性を強調しました。これが事故防止や利用者の安全につながると説明しました。

地域連携の強化について、施設長は神戸町を中心とした安八広域連合との連携を重視し、りんどうの存在と高齢者の生活支援について一人でも多くの方に知ってもらうことの重要性を述べました。地域の方々からりんどうを利用したいと思ってもらえるような準備を日々整える必要があると説明しました。

今後の展開として、施設長は神戸町や広域連合との連携を深め、高齢者向け活動や認知症へのアプローチに積極的に参加し、受け身ではなく能動的な関わり方を模索することを表明しました。営業活動的な取り組みも含め、神戸町の方々に頼ってもらえる法人作りを目指すことを述べました。

最後に、施設長は参加者に対し、困っている方がいればりんどうの取り組みを紹介し、見学を勧めてもらえるよう協力を求めました。体調管理が難しい時節柄であるが、4月に向けて引き続き頑張っていくと決意を表明し、参加者への感謝と継続的な協力を求めて会議を締めくくりました。

#### 【運営推進会議参加者アンケートの実施】

次回 R8 4月21日 火曜日 10:30～ りんどうにて

りんどう 運営推進会議（特養）

令和8年2月18日（水）10：30～

<利用者数> 人数：29名（男性4名 女性25名） 平均年齢 88.1歳 最高齢101歳  
<介護度内訳> 平均介護度 4.4 介護度3（2名） 介護度4（14名） 介護度5（13名）  
<利用状況> 12/14 介護度3の男性の方が入院し、退院の見込みがないということでの退所  
12/26 介護度5の男性の方が入院後、退院許可が出るが、家族の希望にて  
有料老人ホームへの入所となる

1/23 介護度5の女性の方が看取り後退所となりました

12/26 グループホーム入所中の介護度5の女性の方が、特養入所となりました。

1/26 多機能利用中で、介護度4の女性の方が入所となりました

2/12 介護度4の女性の方が、老健より入所されました

<ヒヤリハット報告・対策> 12.1月

転倒 12月 10件 1月 7件

- ・ベッドから転落しそうになる…防止の為ベッドの下に緩衝マットを設置し、ベッドの高さを最低床にして事故防止をしています
- ・他者の味噌汁を飲もうとされている…順番に配膳させて頂いた所、他者の汁物に手を付けられる。食形態のこともあり、必ず利用者様に声をけるようにして配膳しております。

<事故報告・対策> 12.1月

転倒 12月 2件 1月 5件

内出血 12月 15件 1月 11件

表皮剥離 12月 2件 1月 4件

医療関連 12月 1件 1月 1件

- ・転倒防止策…ADL低下もあるが、センサーマットとマットレスにて対応しています
- ・内出血対応…フットカバー等の使用を行い、皮膚が弱い分、強く握らなくても起きてしまうので、注意して介助に当たるようにしています。
- ・医療関連…眠剤をトイレ介助後に服用して頂こうと、洗面台に置いた所、服用して頂く事を忘れてしまう。所定の場所に置かなかった事で、起きた事故であり、更には他利用者が服用してしまったら大変な事故に繋がってしまうことを考え、所定の位置に置く事。服用時のチェックを忘れずに行う事としました。
- ・爪切り時の出血…拘縮があり、切りにくい状況の方ではあるが、気を付けて行うようにしています。

### <行事報告>

行事名	行事内容
クリスマス会	サンタの格好に職員が扮し、クリスマスソングに合わせて、手拍子したり、楽しいひと時を過ごしました。パティシエの経験のある職員によるクリスマスケーキ作りを利用者の方々の前で作ってくれました。美味しそうやと嬉しそうな姿を見る事が出来ました。「美味しいわ。クリームもイチゴも美味しいわ」と言われる
握りずしの日	鮪に鯛、海老に玉子、サヨリに海苔巻きをお代わりされる方も見え、「美味しいわ。なかなかお寿司は食べれんで」と言われる姿がありました。
初詣	職員による、手作り神社に参拝して一年の健康をお祈りされました。「お正月の雰囲気を味わえたわ」「おみくじまであるのね」おみくじを読み上げると声を出して笑われる姿がありました。
避難訓練	いつ起きるかわからない災害に備え、夜間想定 of 避難訓練を行いました。課題は出てきますがその課題解決に向けて次回取り組んでいきます。

- <研修>
- ・介護職員のリスクマネジメント（事故防止）
  - ・指導職が学ぶ「よい介護」と技術Ⅱ
  - ・対人援助職の為のバウンダリー（境界線）基礎講座
  - ・心のこもった食支援の方法と工夫～食べる喜びを最後まで
  - ・BCP 感染訓練 食中毒と手洗い研修
  - ・「気持ちよく出す」排便ケアへのアプローチ
  - ・ストレスが減る人間関係の距離感がわかる

### <地域貢献交流活動>

- ・健康麻雀開催中 毎週火曜日 13:30～15:30 施設内で開催しております。
- ・つなぐかふえ 2/28（土）9:30～ 野菜の花の種まき 神戸町図書館にて  
介護相談も行っております

本年も、ご利用者の皆様が安全に安心して穏やかに過ごして頂けるよう職員一同努めてまいりますので、地域の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

りんどう 運営推進会議（多機能ホーム）

令和8年2月18日（水）10：50～

<登録者数> 人数：男性 6名 女性 11名 平均年齢 85.4歳

<介護度内訳> 平均介護度 2.4

介護度1（2名）介護度2（6名）介護度3（7名）介護度4（2名）

<利用状況> 介護度3の女性の方が、グループホームに移られました

介護度4の女性の方が、特養に移られました

介護度3の男性の方が、2/1～利用されておられましたが、連続泊りでの希望になり、有料老人ホームに移られました

介護度2の男性の方が、2/1～退院後利用となる

<連続泊まりの利用者の承認>

	性別	生まれ	家族構成	方向性	理由	連続泊まり開始日
M様	女性	S.12	独居	特養申込 介護度3	病院・歯科受診の為娘様との外出あり	R7.2
O様	男性	S.11	独居	老健申込済 介護度2	息子様に見える郡上の老健を申込済 春頃を目途に入所される予定	R7.9
N様	男性	S.19	独居	特養申込 介護度3	体調が思わしくなく、入退院を繰り返 されている	R6.8
T様	男性	S.19	独居	特養申込 介護度4	豊田市に弟様が見え、そちらでの特養 待ち	R7.12
O様	男性	S.11	独居	グループホーム申込 介護度2	入院前は2階での生活だったが、退院 後は上がるのが難しくなり、GHの 待ち	R8.2

<ヒヤリハット報告・対策> 12.1月

・転落…車椅子の浅座りにより転落しそうになることあり。車いすを体のサイズに合ったものに変更しております。

・入浴後バスマットにつまずかれる…バスマットの干し方を工夫したらつまずくようなことがなくなりました

<事故報告・対策> 12.1月

・転落…車椅子からペットボトルの蓋を拾おうとされ転落される…落とされたときには職員に声を掛けて頂くようお願いする

・起床時洗面台の前でふらつき転倒…職員が一瞬目を離したときに起きた事故…危険予知を考え見守りする

・内出血…フットサポートに当たって起きた事故。フットサポート部分のねじが緩んでいてあげても下がってくる状況でした…ねじを締める事で改善しております

・転落…浅座りの方で、車椅子からずり落ち。車椅子の変更を行ったが、ずり落ちになった為、ク

ッションの下に滑り止めシートを敷き対応しています

・夜間時の離設…夕食後タバコが吸いたい、家に用事があるから帰りたいと言われ、他の利用者様の対応をしている間に鍵を開け駐車場に出て行かれる。声をかけても振り払われるが少し一緒に歩いていると、「家の鍵もないな」明日送りますからと伝えると何とか戻って頂けた。…食事後に決まってタバコと言われていましたが、最近は施設から出ていかれることなく穏やかに過ごされています。

#### <行事報告>

行事名	行事内容
地域行事への参加	つなぐかふえ・バイオリン演奏会など行事への参加を行いました。昔懐かしい方にお会いされ「抱き合って喜ばれる姿がありました。
握りずしの日	家でもお寿司を食べることはあるが、みんなでわいわい食べるのが美味しいなと喜んで召し上がって頂きました。
クリスマス会	サンタやトナカイの帽子を被って頂き、カラオケを歌い、楽器を使っでの楽しいひと時を過ごして頂きました。プレゼントには、お菓子の詰め合わせを用意したくさん詰めては大笑いされている姿を見せて頂きました。その後ロールケーキとお好きな飲み物を選ばれ、写真も沢山撮らせて頂きました。
初詣	今年も健康を願って参拝に日吉神社に行ってきました。参道を歩いていると「遠いな。えらい」の声もありましたが、いざお参りするようになるとそれぞれお賽銭を入れられ、一生懸命願われる様子が伺えました。
シルバーリハビリ	神戸町で受講された方々から、道具を使わずに、筋力低下を防止する体操を学ぶことが出来ました。日々の体操に取り入れて行こうと思います
健康マージャン	毎週火曜日に開催しているマージャンに、ご利用の方が参加し、楽しい時間を過ごしていただいております。
避難訓練	夜間想定での訓練を行いました。真剣に訓練に参加して頂きました。いつ起きるかわからない災害に備えて訓練を重ねていきます。

- <研修>
- ・介護職員のリスクマネジメント（事故防止）
  - ・指導職が学ぶ「よい介護」と技術Ⅱ
  - ・対人援助職の為のバウンダリー（境界線）基礎講座
  - ・心のこもった食支援の方法と工夫～食べる喜びを最後まで
  - ・BCP 感染訓練 食中毒と手洗い研修
  - ・「気持ちよく出す」排便ケアへのアプローチ
  - ・ストレスが減る人間関係の距離感がわかる

#### <地域貢献交流活動>

- ・健康麻雀開催中 毎週火曜日 13:30～15:30 施設内で開催しております。
- ・つなぐかふえ 2/28 野菜や花の種まき 神戸町図書館にて  
介護相談も行っております

りんどう 運営推進会議（グループホーム）

令和8年2月18日（水）11：10～

<利用者数> 人数：16名（男性3名 女性13名） 平均年齢 89.5歳

<介護度内訳> 平均介護度 2.9

介護度1（1名）介護度2（4名）介護度3（5名）介護度4（4名）介護度5（2名）

<入所状況> 12/26 介護度5の女性の方が特養に移られました

2/6 介護度3の男性の方が入院後状態悪化の為退所となりました

1/10 介護度3の女性の方が多機能利用から移られました

<ヒヤリハット報告・対策> 12.1月

転倒・転落…12月 5件 1月 5件

ふらつき …12月 1件 1月 3件

落薬 …12月 1件 1月 1件

その他

- ・ベッド移乗時アームレストが外れていた…介助に当たる前には必ず確認を怠らない
- ・貼り薬が張られていないのに気付く…貼ってあったが、ご自分で剥がされベッドの下に落ちていた。手の届かないところに貼る様にした
- ・フットサポートがしっかりロックされていない…転倒の危険もあり、注意して対応する

<事故報告・対策> 12.1月

転倒・転落… 12月 9件 1月 3件

内出血… 12月 8件 1月 3件

誤薬… 12月 1件 1月 2件

- ・起床時、義歯の装着を行うが、開口が悪く、上下の義歯が上手く入らなく、やり直しさせていただくと、歯茎からの出血があった…下の義歯からの装着を行う事にしました
- ・表皮剥離…パット交換時に職員の爪が当たった可能性がある為、介助時には十分注意して行う
- ・服薬が出来ていなかった…朝食時に服用する薬が飲まれていなかった…早番が行うが、ダブルチェックを日勤帯も行っているが、確認忘れ。注意を怠らずにやっていく。
- ・内出血防止には、アームカバーやベッド柵にはタオルやクッションで保護し、注意して介助に当たる

<行事報告>

行事名	行事内容
クリスマスツリー作り	ツリーに飾る作品を思い思いに折り紙を折られて色を塗られたり、一生懸命作品作りして頂き、大きなクリスマスツリーが完成しました
すくすく合唱団 バイオリンコンサート	神戸町図書館で開催された催しでバイオリンを聴く機会がありました。「この歳になってバイオリンが聴けて嬉しい。ありがとう」の声がありました。
クリスマス会	皆さんで作成されたツリーを飾り、カタヤトカイの着ぐるみをまとい、クリスマスソングを皆さんで歌って、楽しい雰囲気の中で、ケーキを食べて頂きました。
初詣	神戸町の日吉神社に足を運び、新しい年の健康をお祈りしに行ってきました。「今年の

	感謝も大切やでね」と言われ拜まれる姿もありました。参拝の後は境内の景色を眺め、冷たい空気を肌で感じて頂き、笑顔が印象的なひと時でした。
誕生日会	誕生月の方には、誕生日ケーキを召し上がって頂き、記念写真をお撮りして、記念の誕生日カードをお渡しさせて頂きました。
シルバーリハビリ	神戸町でシルバーリハビリ体操を受講し、普及活動をされているボランティアの方々に来て頂き、道具を使わない運動を教えて頂きました。
避難訓練	いつ起きるかわからない災害に備え、夜間想定 of 避難訓練を行いました。職員数が少ない中での訓練でしたが、真剣に取り組む姿、利用者の方々の協力もありました。
握りずしの日	皆さんのからだの状態に合わせて提供させて頂きました。ソフト食の方にも美味しく召し上がって頂けました。

- <研修>
- ・介護職員のリスクマネジメント（事故防止）
  - ・指導職が学ぶ「よい介護」と技術Ⅱ
  - ・対人援助職の為のバウンダリー（境界線）基礎講座
  - ・心のこもった食支援の方法と工夫～食べる喜びを最後まで
  - ・BCP 感染訓練 食中毒と手洗い研修
  - ・「気持ちよく出す」排便ケアへのアプローチ
  - ・ストレスが減る人間関係の距離感がわかる

<地域貢献交流活動>

- ・健康麻雀開催中 毎週火曜日 13：30～15：30 施設内で開催しております。
- ・つなぐかふえ 2/28（土） 野菜や花の種まき 神戸町図書館にて  
介護相談も行っております

善心会 運営推進会議（ラックユニット）

令和8年2月18日(水) 10:30～

<利用者数> 人数：10名（女性6名 男性4名）平均年齢 男性 93.2歳 女性 91歳

<介護度内訳> 平均介護度 4.1 介護度3（3名） 介護度4（3名） 介護度5（4名）

<利用状況> 12月20日 男性一人入所されました。

<ヒヤリハット報告・対策> 12月 1月

- ・見守りが必要な方が一人で移乗している。…6件
- ・ベッドに浅く座り、ゴミ箱をトイレ代わりにして排泄しようとしている。
- ・職員の引き出しを開け、紙を持っていかれる。
- ・ベッドの高さが上がったままになっている。

<事故報告・対策> 12月 1月

- ・剥離(左脰脛) ・車いすに座って床に置いたカバンを確認していたところ転落。
- ・違う利用者様の主食を配膳してしまい、一口食べてしまう。
- ・床に菓が1錠落ちている。

<行事報告>

行事名	行事内容
ランチレク	そば屋さん「さらい」に行き、お蕎麦を食べました。ご家族様や家の事を話されたり、「家にはたまに帰るが、外食は久々」と楽しく話しながらお蕎麦をいただきました。
ラーメンレク	昼食のみそ汁の代わりにカップラーメンを提供しました。「久しぶりね」と笑顔で食べられる姿がみられました。麺類を食べられない利用者様にはスープにとろみをつけて提供しました。
おやつレク	おやつの時間にやしの樹へ行き、コーヒーとケーキをいただきました。コーヒーだけでいいと言われていたのですが、せっかく来たからとケーキも選んでいただくと「こんな大きいの」「おいしい」とすべて食べられました。

<研修報告>

- ・小森塾 12月 介護現場のリスクマネジメント(事故防止)  
1月 指導職が学ぶ「良い介護」と技術II
- ・リブドゥオンラインセミナー 12月 対人援助職のためのバウンダリー(境界線)基礎講座  
心のこもった食支援の方法と工夫～食べる喜びを最期まで～

<その他、報告事項>